



新年のごあいさつ

コープみらい理事長
新井 ちとせ



組合員の皆さまには、日頃よりご利用、ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

昨年からの新型コロナウイルスの感染拡大は、世界中を揺るがす未曾有の危機を招き、いまだ収束のめどは立ちません。こうした中でも、コープみらいは最前線で働く職員と、後方を支える職員との結集力、生産から流通・消費までのフードチェーン全体で協力・連携を強め、事業を継続しています。しかしながら、商品の欠品や数量制限、イベントの中止など、組合員の皆さまに大変なご迷惑をおかけしましたこと、謹んでおわび申し上げます。

また、生協の強みの一つであった「集い、しゃべって、つ

ながる」活動は中止を余儀なくされました。しかし組合員同士、自分たちに今できることを、一人ひとりが考え、みんなで話し合いながら、オンラインやSNSを活用したり、感染症対策を講じつつ実際に集って開催できるよう、地域の中で取り組みを進めています。

今後、これまで培ってきたフェイス・トゥ・フェイスの活動の意義を大切にしつつ、新しいコミュニケーションのあり方と場づくりを広げていきたいと思えます。

今年度、コープみらいを含むコープデリグループでは、紺綬こんじゆ褒章と第14回キッズデザイン賞・ほしよ消費者担当大臣賞を受賞するこ

とができました。これらは、組合員の皆さまとともに、地域とともに取り組んだ成果です。これからも、組合員の皆さまからの「声」を大切に、「ビジョン2025」「食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協へ。」の実現を目指してまいります。

コロナ禍の中でも、コープみらいの理念「COOPともにはぐくむくらしと未来」は、私たち一人ひとりが手を取り合い、一つひとつのくらしを実現していく「共助」の精神を大切にしています。新しい生活様式が求められる時代に、人との物理的な距離を確保しながらも、心と心の距離はさらに近づけていくよう努力してまいります。そ



して、私たちはこれからも助け合いの組織として、行政・諸団体とのパートナーシップを強化し、SDGs※エスディーズ（持続可能な開発目標）が目指す「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

今年も、組合員一人ひとりのくらしに貢献できるよう、また「コープのファンよ!」と言っていただけるよう、事業と活動に取り組んでまいります。

本年もどうぞよろしく
お願い致します。



※2030年までに持続可能な世界の実現を目指す国際目標